

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成19年6月25日

施設名	高知県立交通安全子どもセンター	所管課室	県民生活課
-----	-----------------	------	-------

## 1 施設の概要

指定管理者名	特定非営利活動法人 たびびと	指定期間	平成18年2月1日 ~ 平成21年3月31日
施設所在地	高知市比島町4丁目8番地		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用の許可等に関する業務</li> <li>・利用料金の徴収に関する業務</li> <li>・施設等の維持管理に関する業務</li> <li>・交通安全指導の実施に関する業務</li> <li>・交通安全子どもセンターの設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務</li> </ul>		
施設内容	面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など ・面積 : 13,300m <sup>2</sup> ・施設・設備 : 模擬交通施設、交通教室、事務所、教材格納庫、休憩舎、ゴーカート、自転車、蒸気機関車等 ・開園時間 : 午前8時30分 ~ 午後6時 ・休園日 : 12月27日から翌年の1月1日まで ・利用料金 : ゴーカート 1人乗り 100円 / 回、2人乗り 150円 / 回		
職員体制	常勤職員: 2人 非常勤職員: 3人 パート: 3人 合計: 8人		

## 2 収支の状況

単位:千円

		17年度(決算) [H18.2~3]	18年度(決算)	19年度(予算)
収入	県支出金	955	4,564	4,245
	使用料・手数料	1,300	7,479	6,855
	その他	15	156	0
	収入計 (a)	2,270	12,198	11,100
支出	管理運営費	894	4,472	4,332
	人件費	1,376	7,726	6,768
	支出計 (b)	2,270	12,198	11,100

### 3 利用状況

	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(目標)
年間利用者数(単位:人)	104,002	110,138	115,000
利用者意見等の反映	利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)		
		一般来園者	交通安全教室利用者
	時期	通年	同左(H19年2月~)
	方法	アンケート用紙配布	同左
	回答数	約20	18
	調査結果	配布用紙が持ち去られたり、メモ用紙や落書きに使用されるなど、目的が果たせていない。	運営全般にわたり、様々な意見が寄せられており、今後の運営に期待する声も多かった。
	その他	「御意見箱」の常時設置と併せ、ホームページにおいても意見募集を行っており、利用者から寄せられた意見・要望等については、随時施設運営の改善に反映できるよう努力が払われている。	
その他特記事項	交通安全教育にとどまらず、青少年の健全育成事業、高齢者、障害者に対する支援事業、七夕飾りつけなど伝統行事の実施等、NPO法人らしさを公的サービスに生かす取組がなされた。 1年が経過し、草刈・草引き・花植え・バス図書館運営等のボランティア養成及び受け入れ等も次第に定着してきた。 地域で生まれ育ったNPO法人が、公的サービスの協働化のパートナーとして活動した実績は、活動基盤の強化や活動の活性化につながるものであり、他のNPO法人にもよい影響を与え、NPO活動全体の発展にも寄与するものと考えられる。		

### 4 平成18年度業務評価

項目	状況説明
適正な管理運営の確保に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のボランティアとの連携はNPOならではの取組として評価できる。</li> <li>ボランティア等を活用して、緑地を含め、施設は適切に管理されている。</li> <li>日常の施設管理運営の職員配置にさらなる工夫が必要。</li> </ul>
施設利用促進等に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全教室やゴーカートの利用において、チラシの配布等により利用拡大を図るなど創意工夫が見られ、成果を上げている。</li> <li>利用者の意見を集める方法について、さらなる工夫が必要である。</li> </ul>
経営状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>収入面において計画を上回る成果を上げており、評価できる。ただし、ゴーカート収入に依存した経営では、将来的に採算面での限界が予想される。</li> <li>支出の増は人件費で、やむを得ないものと認められる。</li> <li>天候に左右されない経営のあり方が課題。</li> </ul>
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設運営やPRの方法、外部への呼びかけ等、全体的によく努力されている。</li> <li>厳しい財政状況の中で、ボランティア等を活用して一定の成果を上げているが、平成19年度は管理代行料が減少する計画となっており、経営の安定を図るためには、さらなる経営努力(収入増、経費削減)が必要である。</li> <li>NPOが指定管理者となり、施設の利用促進の取組を広げていく良い事例となった。</li> </ul>

【評価の目安】

- A: 仕様書に定める業務内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた  
 B: 概ね仕様書に定める業務内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた  
 C: 仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要  
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する